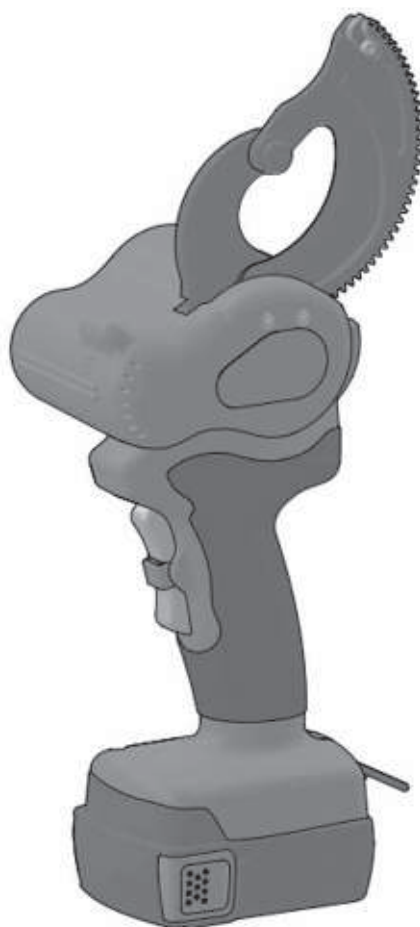




充電式ケーブルカッタ 取扱説明書

REC-Li33S1



- このたびはお買いあげいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は本機の取り扱い、注意事項などについて説明してありますのでご使用前によくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

マクセルイズミ株式会社

目次

安全上のご注意	1 ~ 4
使用上のご注意（充電式ケーブルカッタ）	5
使用上のご注意（バッテリーパック・専用充電器）	6
各部名称および標準付属品・別売品	7
仕様	8
最大切断能力および標準切断可能回数	8
使用方法	9 ~ 1 2
消耗品の交換方法	1 2
保守・点検	1 3
修理のときは	1 3

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分していますが、誤った取扱をしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「⚠警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「⚠注意」として記載しています。なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



- カッタ部を人に向けるような使用はしないで下さい。
 - ・破損し飛散する恐れがあります。
- 通電部には使用しないで下さい。
 - ・工具は絶縁仕様ではありません。通電箇所で使用すると感電の恐れがあります。
 - ・ぬれた手で電源プラグ、バッテリーパックに触れないでください。感電の恐れがあります。
- バッテリーパックの端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・バッテリーパックを単品で保管する場合は、短絡を防ぐため付属のターミナルカバーを付けてください。
 - ・釘袋等に入れ、短絡すると発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
- バッテリーパックを火中に投入しないでください。
 - 破裂したり有害物質が出る恐れがあります。
- 不意な始動は避けてください。
 - スイッチに指をかけて運ばないでください。工具が作動してけがの恐れがあります。
- 専用の充電器やバッテリーパックを使用してください。
 - ・工具は専用のバッテリーパックを使用してください。
 - ・他の充電器でバッテリーパックを充電しないでください。
 - ・この取扱説明書に掲載しているバッテリーパック以外は充電しないでください。破損して事故やけがの原因となる恐れがあります。



警告

●正しく充電してください。

- ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
- ・周囲の環境、バッテリーパック、充電器の温度が0℃未満あるいは40℃以上ではバッテリーパックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・バッテリーパックは、換気のよい場所で充電してください。バッテリーパックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

●次の場合は、バッテリーパックを工具本体から抜いてください。

- ・使用しない、または、修理する場合。
- ・消耗部品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。工具が作動してけがの恐れがあります。

●指定の付属品を使用してください。

本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。

●保護めがねを使用してください。

- ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
- ・切断時に細かな被切断物等は飛散する恐れがあります。

●作業場所の周囲状況も考慮してください。

- ・工具、充電器、バッテリーパックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- ・作業場所では十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。



注意

●子供を近づけないでください。

- ・ 作業者以外、工具や、充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
- ・ 作業者以外、作業場所に近づけないでください。けがの恐れがあります。

●無理して使用しないでください。

- ・ 安全に能率よく作業するために、工具の能力にあった作業をしてください。能力以上のご使用は事故の恐れがあります。
- ・ モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

●無理な姿勢で作業をしないでください。

常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。

●充電コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ・ コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

●作業場所は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

●使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・ 乾燥した場所で、子供の手が届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- ・ 工具やバッテリーパックを、温度40℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリーパック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

●作業に合った工具を使用してください。

指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。

●きちんとした服装で作業してください。

- ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。作動部、回転部等に巻き込まれる恐れがあります。
- ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物は、けがの恐れがあります。
- ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー当で覆ってください。作動部、回転部等に巻き込まれる恐れがあります。



注意

●油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- ・ 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

●屋外使用に合った延長コードを使用してください。

屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたは、キャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

●工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 消耗部品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- ・ 充電器コードは定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

●損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、部品に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・ 部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの代理店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・ スイッチで始動および停止操作の出来ない工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。

●工具の修理は、代理店または弊社営業所に依頼してください。

- ・ サービスマン以外の方は本体、充電器、バッテリーパックを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
- ・ 工具が熱くなったり異常に気付いたときは点検修理に出してください。
- ・ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの代理店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

使用上のご注意（充電式ケーブルカッタ）

- 先に「安全上のご注意」を記載しましたが本工具を使用する際、さらに次に記載する注意事項を守ってください。

工具使用上のご注意

- 最大切断能力以上の被切断物の切断は絶対にしないでください。
破損などの原因となりますので十分に注意してください。
- 可動刃・固定刃の切刃部分には手を触れないようにしてください。
けがの恐れがあります。
- 活線（通電中の電線ケーブル）の切断は絶対に行わないでください。
- 落下等の過度の衝撃を与えないでください。
小型軽量にするため、内部構造が精密に造られており衝撃により正常に作動しなくなることがあります。
- 雨中で使用しないでください。
刃のサビによる切味の低下や故障につながります。
- 余長切断を50mm以下で行わないでください。
CCPケーブル等の末端の余長切断を極端に短く行くと、ケーブル介在物等の噛み込みが生じる場合があります。
- 切断動力方向以外への無理な荷重をかけないでください。
切断は被切断物に対して垂直方向に行ってください。カッタ刃の破損の原因となります。
- 本体を確実に保持してください。
けがのおそれがあります。
- 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本体を落としたとき等、事故の恐れがあります。
- 異常がないことを確認してから使用してください。
カッタ部にひび、割れなどがありますと、カッタ部が破損し、けがの恐れがあります。
- 休ませながら使用してください。
休止無しの連続切断を行うと、モータ温度の上昇状態が続き、モータ・バッテリーパックが加熱し、故障の原因となります。時々休ませながら使用してください。
- 周囲温度が低い（10℃以下）の場合、電線ケーブルの硬化により、切断能力内の電線ケーブルでも切断ができない場合があります。
- 作業終了ごとに必ずエアー等で掃除してください。
本体の（可動刃駆動）開口部から内部に切クズ、ゴミ等が入らないように注意してください。
- 素線径1mm以下の電線ケーブルの切断を行わないでください。
電線ケーブルの噛みこみによりカッタ刃がロックする場合があります。

使用上のご注意（バッテリーパック・専用充電器）

バッテリーパック使用上のご注意

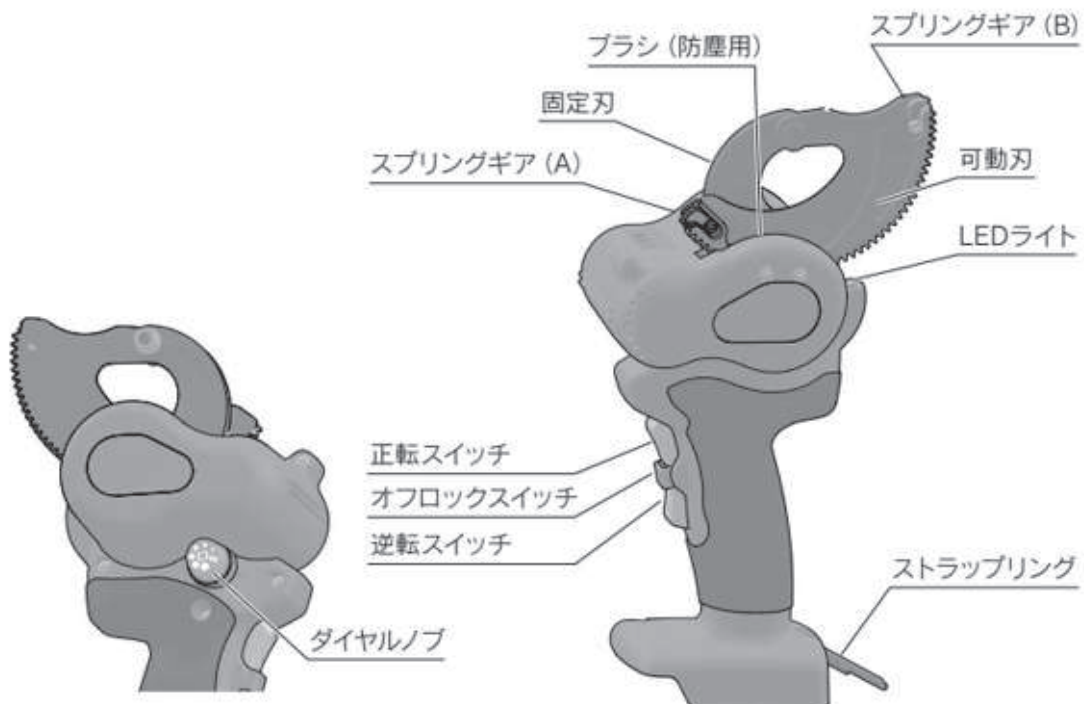
- 端子を絶対ショートさせないでください。
- 水や油、有機溶剤がかからないようにしてください。
- 分解や、改造はしないでください。
- 廃棄する場合、火の中への投入や、一般ゴミとしての廃棄はしないでください。
- 投げたり、落としたりしないでください。
- 高温（40℃以上）の場所へ長時間放置しないでください。
- バッテリーパックの金属端子部にゴミやホコリが付着していると接触不良となり故障の原因となります。また、金属端子部に腐食が現れた場合は使用しないでください。
- リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。本製品を使用中、作動スイッチを押した状態でも電池残量が少なくなるとモーターが停止する場合がありますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。この場合はバッテリーパックを充電してください。
- バッテリーパックを購入後 3 ヶ月以上使用しない場合は、一度充電してから保存してください。その後は 6 ヶ月に 1 回の頻度で充電をおこなって保管してください。バッテリー残量が少ない状態での長期保管はバッテリーパックに悪影響を与える恐れがあります。

専用充電器使用上のご注意

- 本充電器は、お知らせランプ（単灯多色 LED）により充電状態を P. 9 の表に示すように表示します。
- 発電機での充電は故障の原因となりますのでおこなわないでください。
- 雨中では使用しないでください。感電、発煙の恐れがあります。
- 充電器の電源を入れてもお知らせランプが赤で点滅しない場合は、修理が必要です。そのまま充電されると、発煙、発火の恐れがあります。修理は、お買い求めの代理店または弊社営業所にお申し付けください。
- 充電器の金属端子部にゴミやホコリが付着していると接触不良となり故障の原因となります。また、金属端子部に腐食が現れた場合は使用しないでください。
- 充電は 10℃～40℃の環境でおこなってください。

各部の名称および標準付属品・別売品

●充電式ケーブルカッタ REC-Li33S1



●バッテリーパック BP-1420LN (2個)



●ターミナルカバー



短絡防止のため、
バッテリーパックに
かぶせて保管して
ください。

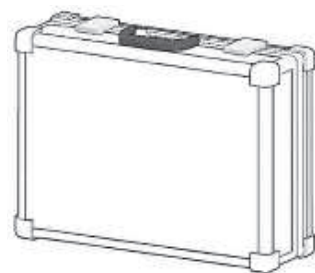
●充電器 CH-21J



●電源コード



●キャリングケース



●別売品 肩かけベルト



仕様／最大切断能力および標準切断可能回数

●充電式ケーブルカッタ REC-L i 33 S 1

切断可能最大径	φ33mm
電動機	14.4V DCモータ
外形寸法	100mm（長さ）×310mm（高さ）×125mm（幅）
質量	1.55kg

●バッテリーパック BP-1420LN

電池名称	リチウムイオン電池
公称電圧	DC14.4V
定格容量	2.0Ah
充電時間	80%充電完了：約30分 100%充電完了：約40分
質量	0.36kg

●充電器 CH-21J

入力電圧	AC100-240V 50/60Hz
入力電流	1.7A（100V）-0.9A（240V）
外形寸法	170mm（長さ）×73mm（高さ）×165mm（幅）
質量	0.76kg（ACコード除く）

⚠注：バッテリーパックBP-1420LNはリチウムイオン専用充電器以外の充電器では充電することはできません。

※改良のため本仕様は予告なく変更することがあります。

●1回の満充電で可能な切断回数の目安

標準切断可能回数は、充電の条件、バッテリー性能の経時変化および刃の切味により変わることもありますので目安としてください。

切断回数が初期の状態の半分程度となった場合は、電池の経済寿命ですから新しいバッテリーパックをお買い求めください。

バッテリー性能の経時変化、電線の種類、周回の温度により多少変動しますので、スペアバッテリーのないときは早めに充電してください。（途中で止まっても新しいバッテリーパックと交換すれば工具が作動します。）

最大切断能力 （仕上り外径）【より合わせ外径mm】			切断可能回数
架橋ポリエチレン絶縁ビニル シース電力ケーブル	600V-CV	325mm ² 単心（φ31）	100回
		60mm ² 3心（φ31）	135回
	6600V-CV	200mm ² 単心（φ32）	140回
単心より合わせ形架橋ポリエチレン絶縁ビ ニルシース電力ケーブル	600V-CVT	60mm ² 【φ33】	165回
ビニル絶縁電線	600V-IV	325mm ² 単心（φ29）	115回
ビニル絶縁ビニルシースケーブル	600V-VVR	60mm ² 3心（φ33）	160回

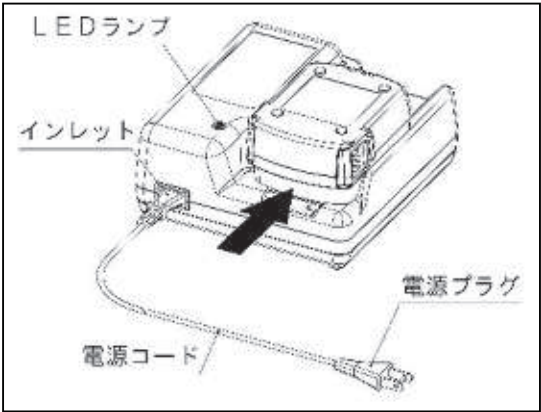
使用方法

●充電方法

- 1. 充電器CH-21Jのインレットに電源コードを差し込みます。
- 2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

 **注意**

直流電源やエンジン発電機に接続しないでください。



- 3. バッテリーパックを充電器に差し込みます。
 - 充電器の差込口に沿って、奥までしっかり差し込んでください。正しく接続されると、LEDランプ（緑）が点灯し充電が開始されます。

●充電時間

バッテリーパック	充電容量 80%	充電容量 100%
BP-1420LN	約30分	約40分

●LEDランプ表示

LEDの色	表示内容
消 灯	スタンバイ 充電器の電源が入っています。
緑点灯	充電中
緑点滅	80% 充電完了
橙点灯	充電完了
赤点灯	充電待機中。バッテリーパックが高温または低温です。 充電に適切な温度になるのを待っています。
赤点滅	充電不可(バッテリーパックの異常など)

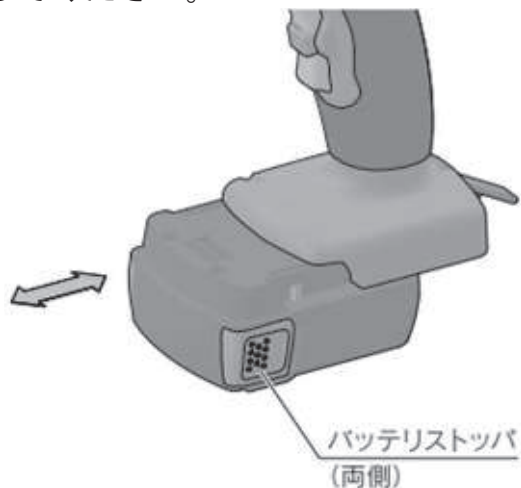
 注：正しい充電をしても、バッテリーパックの使用時間が著しく低下してきたときは、バッテリーパックの経済寿命とお考えいただき、新しいバッテリーパックと交換してください。

使用方法

● バッテリーパックの着脱方法

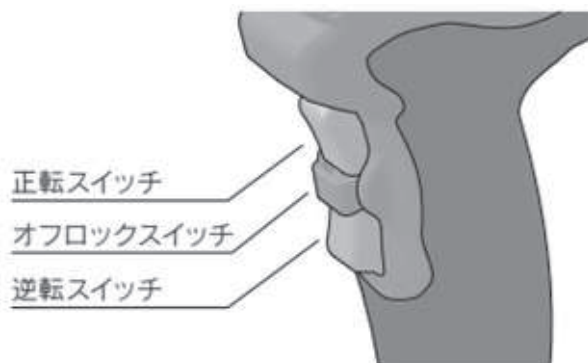
1. バッテリーパックを取り外すときは、両側のバッテリーストッパを押しながら引き抜いてください。

2. 装着時は本機の溝に合わせながらスライドさせ「カチッ」と音がするまで挿入してください。



● スイッチ操作方法

誤作動防止のため、ツーアクションスイッチとなっておりますので、正転スイッチ（切断回数）も逆転スイッチ（戻し回転）も、まず中央のオフロックスイッチを完全に押して（その状態のまま）正・逆転スイッチを押してください。



LEDライト

作業補助灯LED

カッタ刃周辺を照らすLEDライトが付いています。

正・逆転スイッチをオンで点灯し、スイッチオフ約10秒で消灯します。

バッテリー低電圧警告

リチウムイオン電池の残存容量が少なくなると正転スイッチオン時に照射用LEDが5回点滅し警告表示します。充電またはスペアバッテリーに交換してください。



注：LEDライトの光を直接のぞき込んだり目に当てないでください。LEDライトの光が連続して目に当たると目を痛める原因になります。

● 切断作業

1. 可動刃をニュートラル状態にする
正・逆転スイッチを操作し可動刃をニュートラル状態にします。



使用方法

2. ダイヤルノブでオートリバースの有効／無効を設定する

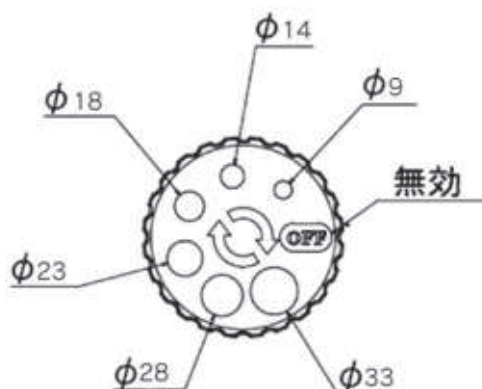
オートリバース有効時は任意の位置、無効時は OFF の位置にダイヤルノブを調整してください。



オートリバース機能について

オートリバース有効時はケーブル切断後モータがブレーキ停止し正転スイッチを離すとダイヤルノブで設定した口開きまで自動反転します。

口開きは6段階（ $\phi 9 \sim \phi 33$ ）で調整可能です。（口開量は目安です。）



⚠ 注：切断途中で正転スイッチを離すとオートリバースが作動しません。

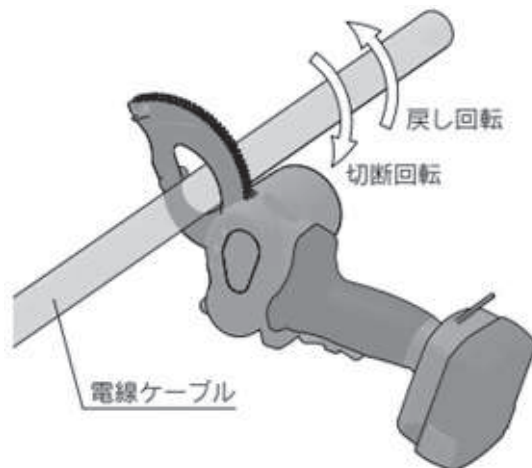
⚠ 注： $IV 2.2 \text{ mm}^2$ ， 1.4 mm^2 以下の細物電線ではオートリバースが作動しません。

⚠ 注：バッテリーの電池電圧状態により口開き径が若干変わります。

3. 可動刃開口部へ

電線ケーブルを取り込む

固定刃側に切断する電線ケーブルを取り込み、可動刃開口部へセットします。この際、可動刃を軽く押し込みますとスムーズに作動します。



4. 正転スイッチを操作し電線ケーブルを切断する

切断終了まで正転スイッチは押し続けてください。

5. 切断後ゴミを取り除く

切断後は、刃部に付着している切り屑やゴミをきれいに取り除いてください。

使用方法

⚠ 注：過電流保護 仕様外のケーブルの切断により必要以上の負荷電流が流れた場合、モータ保護のため過電流保護装置が働き、モータが停止します。停止状態からの復帰には、正転スイッチをオフにすることにより再作動可能です。

⚠ 注：連続作業について モータ保護のため、高圧注意銘板周辺が熱くなったら作業を中断して工具本体を充分冷やしてからお使いください。連続切断する際は、スペアバッテリーの交換時に工具本体を風通しの良い涼しい場所で50分以上休ませてからご使用ください。スペアバッテリーの交換後すぐに作業を続けるとモータの温度が高くなりモータ焼損の原因になります。



⚠ 注：切断能力内の電線ケーブルであっても周囲温度（低温時）や、電線の長さ・曲がり具合等の影響により過電流保護機能が作動する場合があります。

⚠ 注：本製品を使用中、正・逆転スイッチを押した状態でも電池残量が少なくなるとモータが停止する場合がありますが、これはバッテリーパックの電池保護機能によるものであり故障ではありません。この場合は速やかに充電してください。

⚠ 注：LEDライトが6回以上点滅した場合は回路基板の異状表示です。お買上げの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

●消耗部品の交換方法

刃部（可動刃・固定刃）、ブラシおよびスプリングギアは消耗部品です。刃に割れ、カケが生じた場合は、新品と交換してください。刃部の交換につきましては販売代理店もしくは最寄りの弊社営業所へご依頼ください。スプリングギアの交換をご自分でされる場合は、下記手順にて行ってください。

⚠ 注：スプリングギア交換時は必ず本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

⚠ 注：スプリングギアが破損した場合は、速やかに交換して下さい。破損したまま使用を続けると、ギア破損の原因となります。

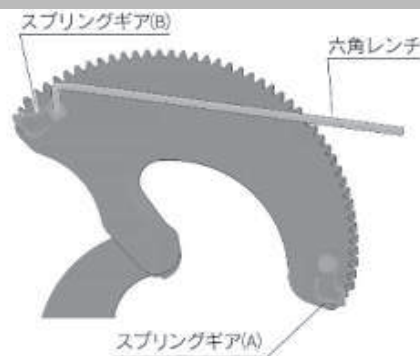
●スプリングギア交換方法

1. スプリングギアを取り外す

六角レンチにて六角穴付ボルトM3×3を外し、スプリングギアを取り外します。

2. スプリングギアを取付ける

新品のスプリングギアを取り付け、ボルトを確実に締めつけます。



保守・点検／修理のときは

保守・点検

1. 日常の保守・点検を怠りますと、工具の故障原因になりますのでご注意ください。
2. 工具の円滑な作動および錆の発生を防ぐため、湿気をさけて保管し、摺動する部分には時々機械油を注油してください。
3. 工具が通常使用（作動10,000回以上・カッタ部は1,000回以上）で破損した場合は、耐久限度ですので破損部品のみ交換しての再使用はおやめください。
4. 樹脂部分がよごれた場合は、せっけん水をやわらかい布につけふきとってください。
5. バッテリーパックを単品で保管する場合は、短絡を防ぐための付属のターミナルカバーを付けてください。
6. 安全点検のため、2年に1回の目安でメーカーメンテナンスにお出しいただくことをおすすめします（有償）。詳しくは、お買上げの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

修理のときは

この工具本体は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自分で修理をなさらないでお買い求めの販売店または弊社営業所にご依頼ください。

工具本体には、分解の形跡を判別するための保証シールが貼り付けてあります。このシールをはがすと保証期間中であっても有償修理となる場合がありますのでご注意ください。

また、バッテリーパックが使用不能の状態となり、廃棄処分される場合は、お買い求め販売店または弊社営業所にご持参いただくかお問い合わせください。

その他、別売品ご購入の場合やカタログの請求、取扱い上でお困りの点等がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

～バッテリーパックはリサイクルへ～

弊社はバッテリーパックのリサイクルを推進しております。

ご使用済みのバッテリーパックは工具本体から取り外し、短絡（ショート）防止のため端子部に絶縁テープを貼ってお買い求めの販売店または弊社営業所へお出しください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

マクセルイズミ株式会社

＜無償修理規定＞

1. 取扱説明書，工具貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に工具と本保証書をご提示いただきお申し付けください。
 - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お近くの弊社営業所にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の輸送，落下などによる故障および損傷。
 - ③火災，地震，水害，塩害，落雷，その他天災地変による故障および損傷。
 - ④過負荷および誤圧などによる故障および損傷。
 - ⑤工場ライン作業等の連続長時間使用による故障および損傷。
 - ⑥本保証書のご提示がない場合。
 - ⑦本保証書にお買い上げ年月日，お客様名，販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
〔This warranty is valid only in Japan.〕
4. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証書



本保証書は、お買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合に
本保証書裏面記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するもの
です。詳細は、裏面をご参照ください。

型式（商品名）		R E C - L i 3 3 S 1	
お客様	お名前	様	
	ご住所 〒	参照用	
	TEL : () -		
お買い上げ日		保証期間	
年 月 日			
取扱販売店名、住所、電話番号			
サービス履歴	年 月 日	サービス内容	担当者

マクセルイズミ株式会社

本	社 〒399-8721	長野県松本市大字笹賀 3 0 3 9 番地	☎0263(58)5757(代)	FAX0263(86)1002
東	京 〒151-8527	東京都渋谷区元代々木町 3 0 - 1 3	☎03(6891)2111(代)	FAX03(6891)1700
大	阪 〒542-0081	大阪府大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第1ビル 9階)	☎06(7663)0667(代)	FAX06(7663)0668
名	古 屋 〒465-0025	愛知県名古屋市中東区上社 3 丁目 203 リバーページ本郷1階	☎052(685)5388(代)	FAX052(386)2163
福	岡 〒812-0008	福岡県福岡市博多区東光 2 丁目 2 2 - 3 0	☎092(483)5700(代)	FAX092(483)5704
仙	台 〒984-0032	宮城県仙台市若林区荒井一丁目 21 番地の 8	☎022(287)1761(代)	FAX022(287)1768



マクセルイズミ株式会社

本	社	〒399-8721	長野県松本市大字笹賀 3 0 3 9 番地	☎0263(58)5757(代)	FAX0263(86)1002
東	京	〒151-8527	東京都渋谷区元代々木町 3 0 - 1 3	☎03(6891)2111(代)	FAX03(6891)1700
大	阪	〒542-0081	大阪府大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第 1 ビル 9 階)	☎06(7663)0667(代)	FAX06(7663)0668
名	古	〒465-0025	愛知県名古屋市名東区上社 3 丁目 203 リバーページ本郷1階	☎052(685)5388(代)	FAX052(386)2163
福	岡	〒812-0008	福岡県福岡市博多区東光 2 丁目 2 2 - 3 0	☎092(483)5700(代)	FAX092(483)5704
仙	台	〒984-0032	宮城県仙台市若林区荒井一丁目 2 1 番地の 8	☎022(287)1761(代)	FAX022(287)1768

219294080-02